



2008年 札幌証券取引所 単独上場合同説明会資料

日本テクノ・ラボ株式会社

Corporate profile 2008

2008年1月

札幌証券取引所 アンビシャス市場

証券コード：3849

NIPPON TECHNO LAB. INC.



当社のご案内



社名	日本テクノ・ラボ株式会社（英訳：Nippon Techno Lab Inc.）
所在地	本社：東京都千代田区平河町1-2-10平河町第一生命ビル5F 福岡事業所：福岡市博多区博多駅東二丁目9番25号
設立	1989（平成元年）1月31日
資本金	401,200,000円（平成20年1月17日現在）
代表者	代表取締役 松村泳成
従業員	45名 ※平成19年9月末
決算月	3月
事業内容	各種事業におけるソフトウェアの開発、販売及びシステムインテグレーション等



東京本社；東京都千代田区平河町第一生命ビル5F

- 平成 元年 資本金640万円にて会社設立
- 平成 元年 東京都品川区五反田にて営業開始
- 平成 元年 東京都品川区大崎に移転
- 平成 2年 東京都中央区日本橋人形町に移転
- 平成 2年 プリントサーバ事業開始
- 平成 3年 プリントサーバNPSシリーズを発売
- 平成 3年 ファイルストレージソリューション事業開始
- 平成 3年 資本金1000万円に増資
- 平成 3年 ドライバソフトNDSシリーズを発売
- 平成 6年 東京都中央区日本橋大伝馬町に移転
- 平成 6年 日本HPとMO関連OEM契約
- 平成 7年 米国COLOR BUS社と業務提携開始
- 平成 8年 資本金を1億9200万円に増資
- 平成 8年 米国アドビシステムズ社と業務提携
- 平成 8年 Mistral プリントサーバ開発開始
- 平成 9年 東京都中央区日本橋堀留町に開発センターを開設
- 平成 9年 Mistral プリントサーバ販売開始
- 平成 10年 キヤノン販売とMISTRAL販売契約
- 平成 11年 資本金2億2820万円に増資
- 平成 12年 資本金3億7820万円に増資
- 平成 14年 東京都千代田区平河町に移転
- 平成 14年 情報セキュリティ事業開始
- 平成 15年 PCGUARD出荷開始
- 平成 16年 COPYGUARD出荷開始
- 平成 16年 大学病院にHPKI認証システム納入
- 平成 16年 アーカイブソフトウェア MNEMOS出荷開始
- 平成 18年 映像セキュリティ事業開始
- 平成 18年 福岡事業所開設
- 平成 19年 札幌証券取引所アンビシャス市場に上場
- 平成 19年 資本金401,200,000に増資

企業価値の創造

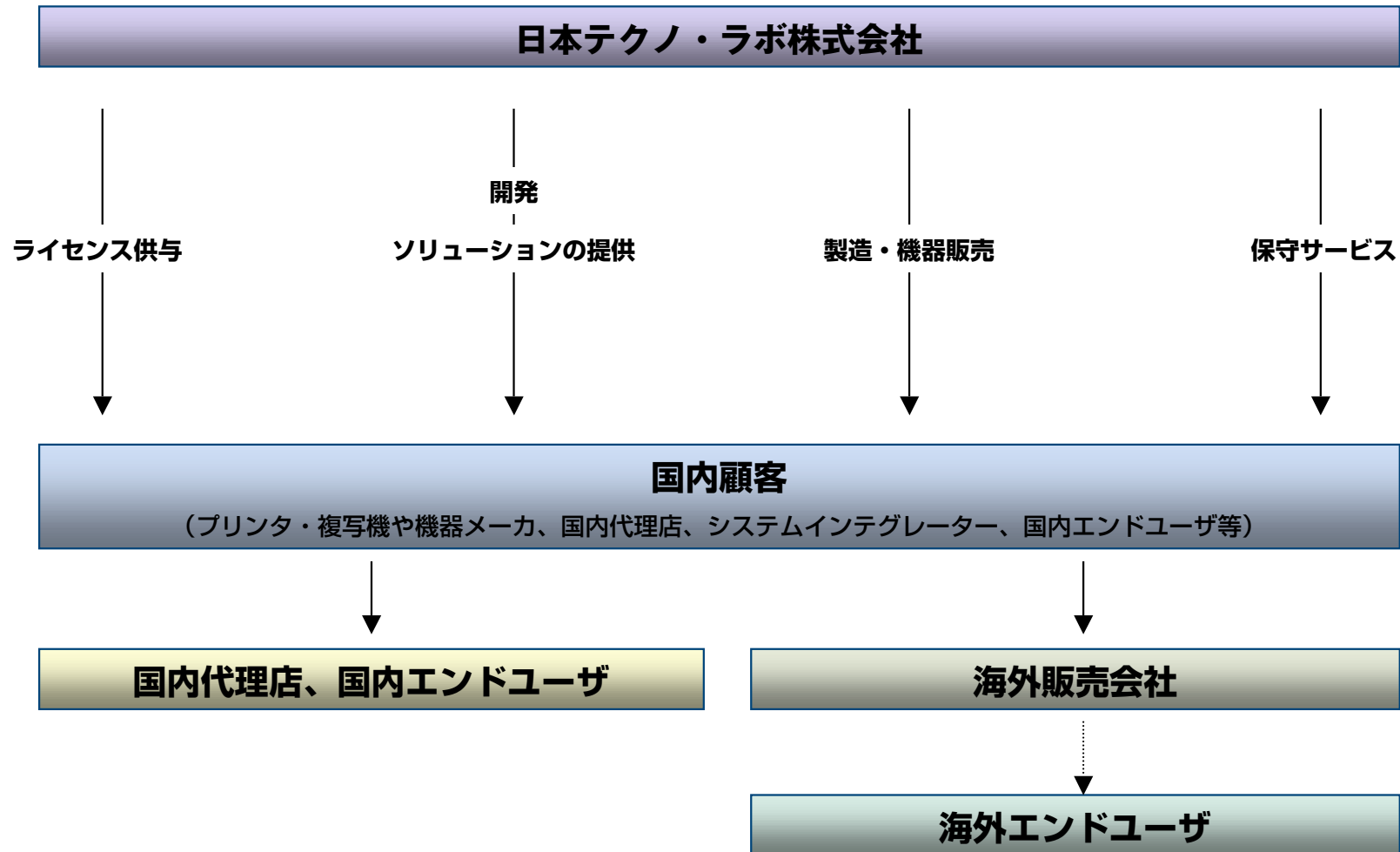
- ソフトウェア、システム開発事業を通じて社会に貢献し企業価値を創造して参ります

Great Small Company 量より質

- 会社規模よりも独創性を重視

経営方針

- 固有技術、希少技術への拘り→高付加価値、利益を重視
- 自社開発を基本にする
- 基礎理論、基本技術を重視
- 事業、技術、製品においてONLY ONE 企業を目指す。
- 株主、従業員、取引先との予定調和を重視



● プリントサーバ事業

特殊・産業用向けのプリンタを供給しているプリンタメーカーに対しまして、同プリンタの制御システムソフトウェアの開発・販売を行なっております。

● ファイルストレージ・ソリューション事業

1つのボックスにDVD等の複数の記録メディアを収納し、読み込み、取り出し、閲覧が可能となる大容量光ディスクオートチェンジャ装置の販売、及び当該オートチェンジャを管理するソフトウェアの開発・販売、オートチェンジャと管理ソフトウェアを組み合わせたシステムインテグレーションによる販売を行なっております。

● セキュリティ事業

(1) 情報セキュリティ事業

パソコン端末への利用制限とパソコン内データの暗号化・複合化の2つの機能を有するUSBデバイス型の製品の販売、ソフトウェアの不正使用、不正コピーを防止するUSBデバイス型の製品の販売、上記自社製品を用いての本人認証、会員認証システムの構築等のシステムインテグレーションを行なっております。

(2) 情報セキュリティ事業

主にJPEG画像の連続再生による動画と同様の監視を行なうセキュリティシステムの構築や、その送信機能にかかる周辺機器製造のための開発等を行っております。

● 受託開発事業

通信関連ソフトウェア開発、輸送機器向け組込用ソフトウェア開発、医療機器向けソフトウェア開発等、顧客のニーズに応じた特殊なソフトウェアの受託開発を主に行なっております。

● カスタマー・ソリューション事業

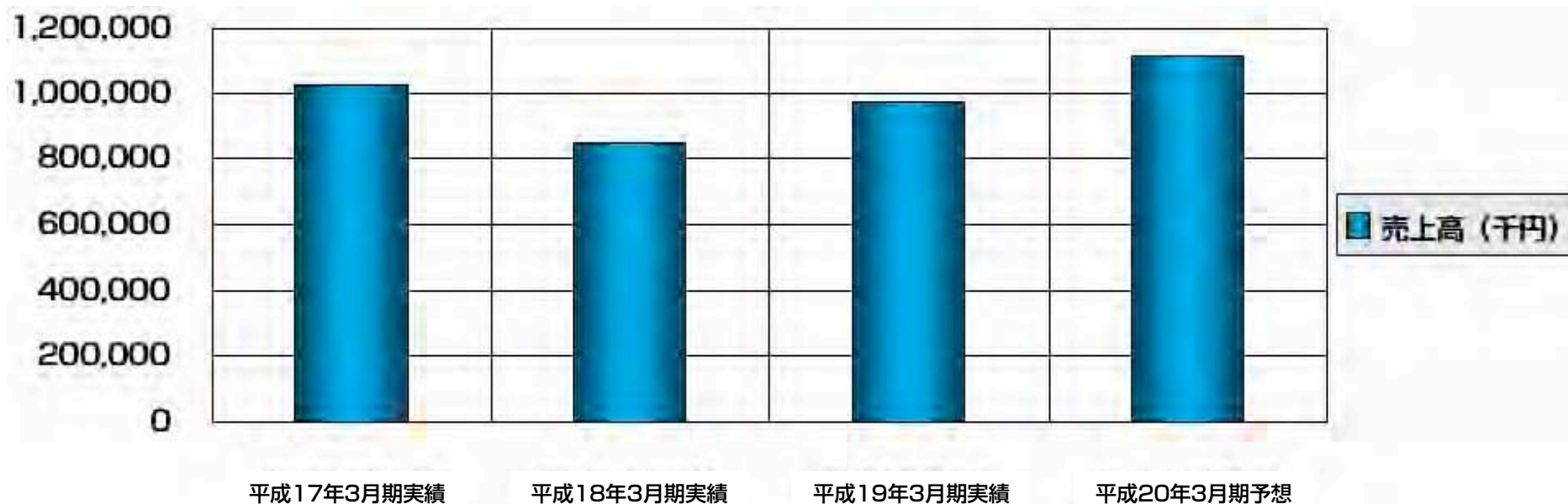
上記各事業において販売した製・商品等に対する保守及びカスタマーサポートを行なっております。



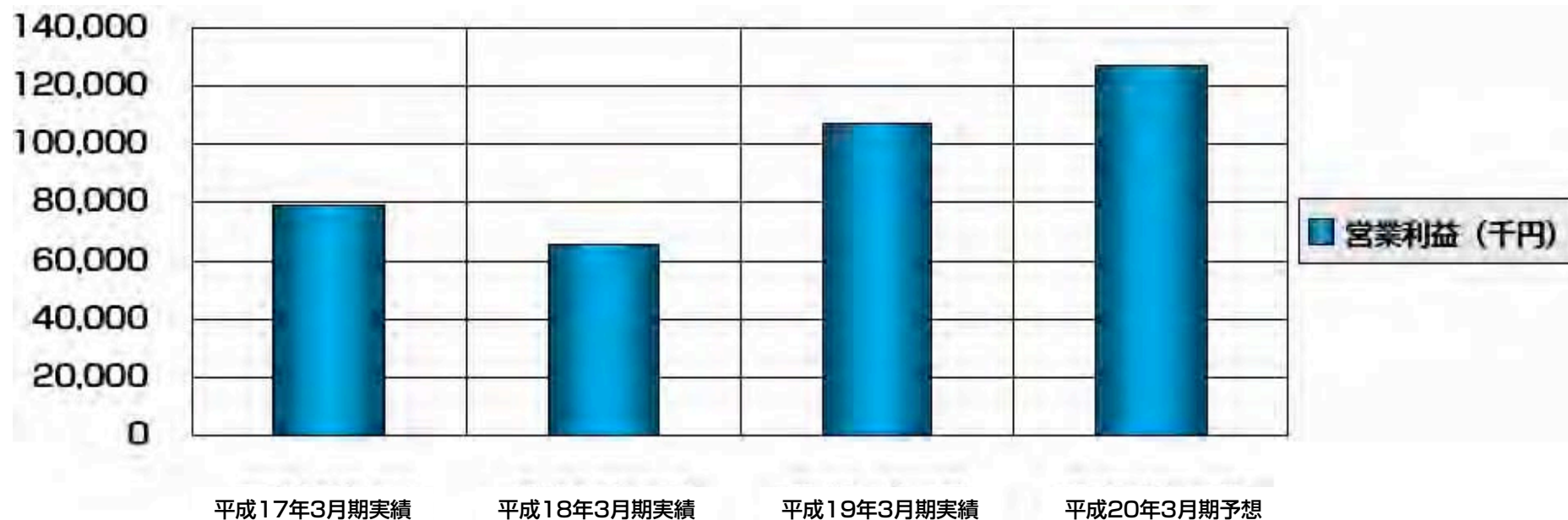
業績の概要について



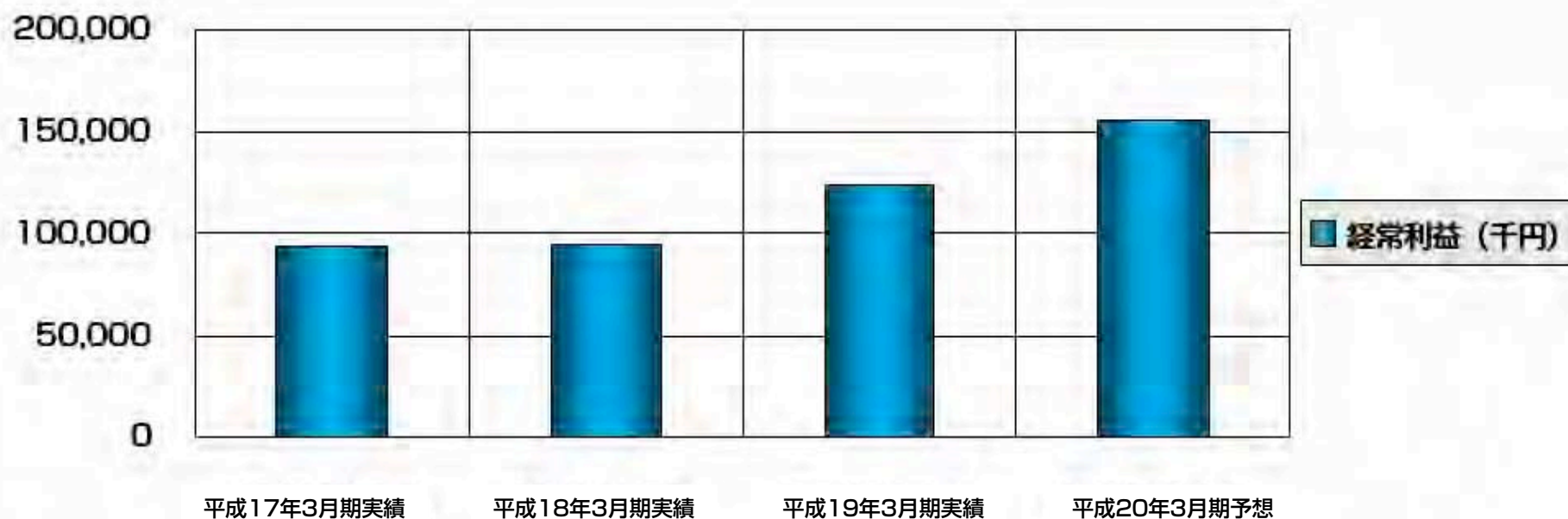
回次		第15期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期中間
決算年月		平成15年3月	平成16年3月	平成17年3月	平成18年3月	平成19年3月	平成19年9月
売上高	(千円)	961,524	1,059,428	1,027,643	848,556	975,752	367,290
経常利益	(千円)	54,971	133,835	94,047	94,415	124,052	4,929
当期純利益	(千円)	5,171	80,899	47,354	19,342	67,696	750
資本金	(千円)	378,200	378,200	378,200	378,200	378,200	401,200
発行済株式総数	(株)	10,980	10,980	10,980	10,980	10,980	11,480
純資産額	(千円)	846,208	927,107	974,461	992,302	1,061,500	1,104,335
総資産額	(千円)	1,489,979	1,526,047	1,445,805	1,243,382	1,365,844	1,267,575
1株当たり純資産額	(円)	77,068.13	84,436.02	88,748.78	90,373.66	96,675.84	96,524.42
1株当たり配当額 (うち1株当たり中間配当額)	(円)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	2,500.0 (—)
1株当たり当期純利益金額	(円)	470.99	7,367.88	4,312.77	1,761.58	6,165.47	66.22
自己資本比率	(%)	56.8	60.8	67.4	79.8	77.7	87.1
自己資本利益率	(%)	0.6	9.1	5.0	2.0	6.6	0.1
株価収益率	(倍)	—	—	—	—	—	—
配当性向	(%)	—	—	—	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	40,579	72,111	154,507	△2,434
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	△53,408	△46,010	17,401	78,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	△92,000	△160,000	△40,000	21,199
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	—	—	471,758	335,664	467,688	564,517
従業員数	(人)	37	39	38	33	39	45



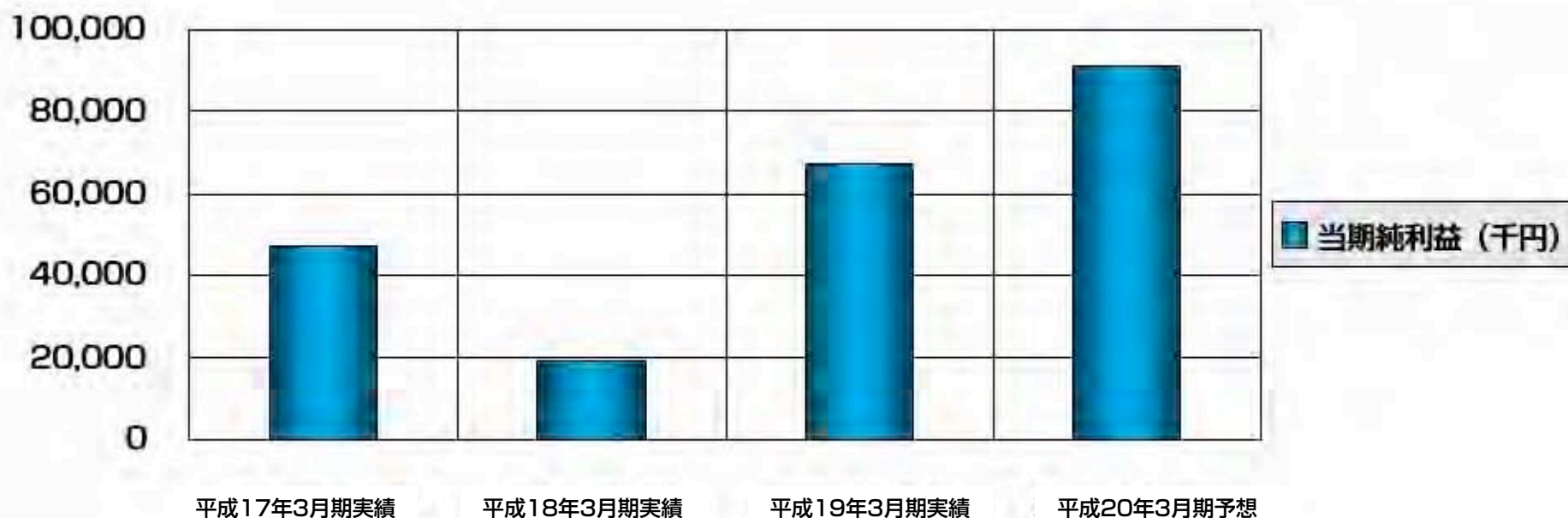
※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
予想には、潜在的なリスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。



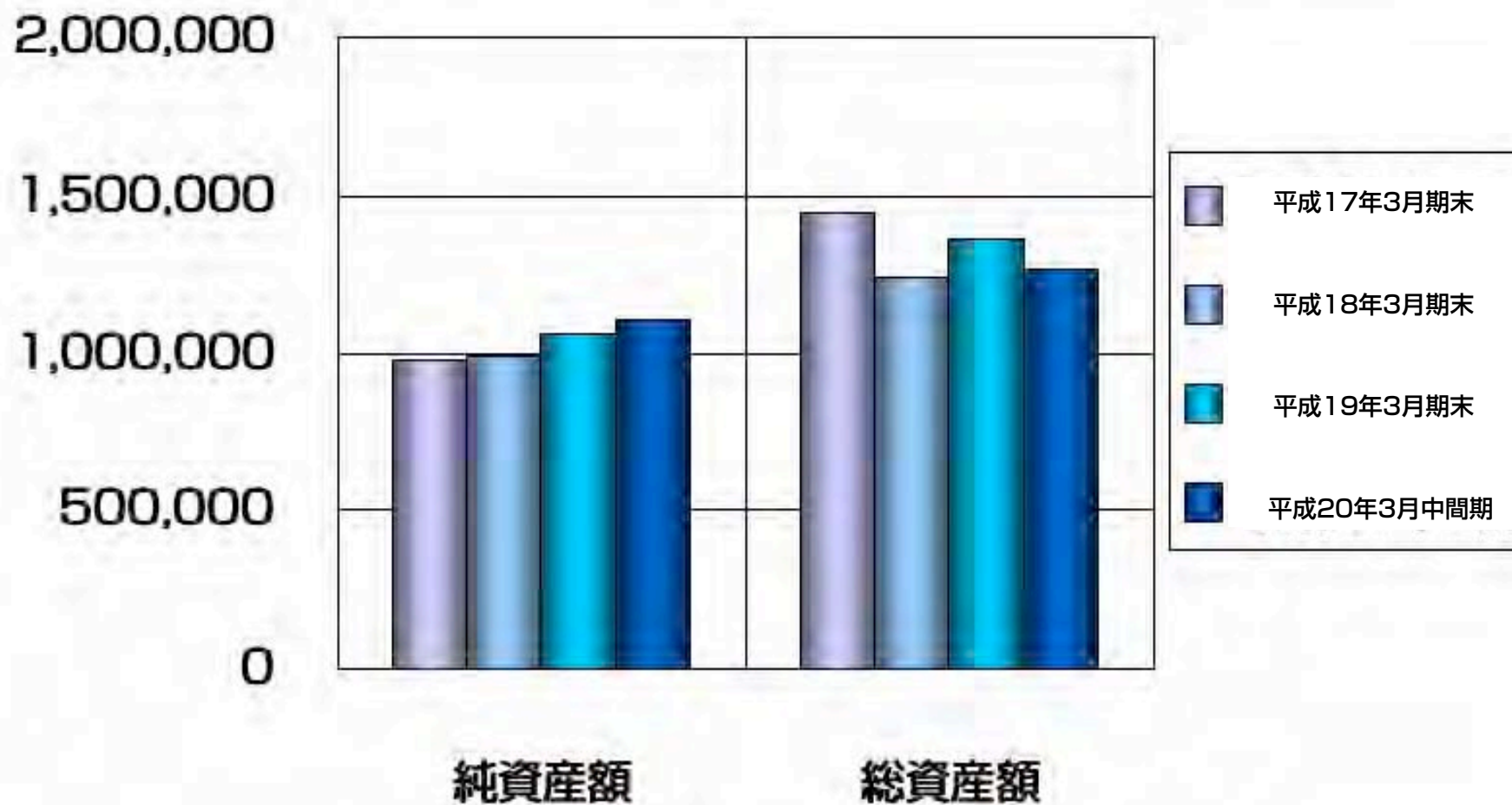
※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
予想には、潜在的なリスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。



※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
予想には、潜在的なリスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。



※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。
予想には、潜在的なリスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。



- 当社は研究開発型の企業として、将来の事業拡大及び企業体質強化を図るための内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を行なっていくことを基本方針としております。
- このような方針に基づき、当事業年度における剰余金の配当につきましては、当初予定しておりました中間期末における2,500円の上場記念配当を実施させていただきました。
- また、期末当期純利益に対し配当性向の30%を乗じた金額を株主の皆様へ還元させていただくこととしております。

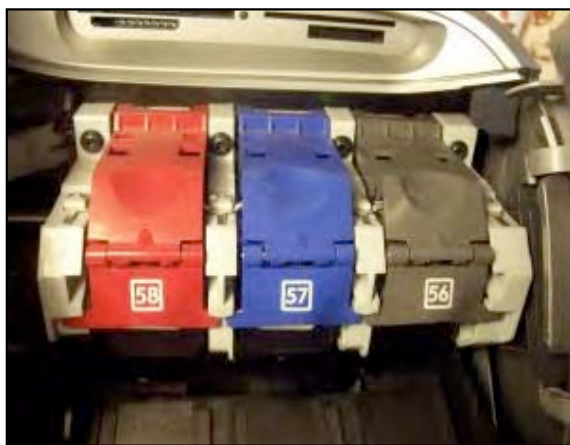
（参考）年間配当

基準日	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
当期予想		2,386円00銭	4,886円00銭
当期実績	2,500円00銭		
前期実績（平成19年3月期）	—	—	—



当社の今後の展望について





当社は、上場目論見書中にも明記させていただきましたように、産業用インクジェットプリンタおよびデジタル印刷機分野への進出を積極的に行う所存であります。

当初、計画していたスケジュールを2年ほど早め、急遽、当事業年度中の本格参入を決定いたしました。具体的には、世界最高速レベルのインクジェットラインヘッドメーカー様との業務提携に合意し、当事業年度中に異なる7種類の大型産業用高速インクジェットプリンタ制御装置を開発し、大手企業群に順次納入することを決定しました。

この7種類の高速プリンタはいずれも極めてまれな、且つ、異なった用途別プリンタシステムであり、そのインクジェットヘッドアセンブリはピエゾ方式では世界最高速レベル（2007年9月18日現在）、高信頼性が最大の特徴となっております。

いずれのシステムも対象は紙媒体のみならず、プラスチック、基板、容器、フィルム等が印刷の対象となり、加えて、塗装、マーキングシステムにも用途があり、プリンタというよりも製造装置に分類することが可能です。

塗装工程や、印刷工程など従来はスクリーン印刷、シルク印刷などに依存していた工程が本システムにより、ラインの簡素化、合理化、低公害化、適正在庫化、生産情報のオンライン化などと相まって、製品のトラッキングも含めた高性能プリンタ（塗装）ラインの構築に代替可能となりました。

当社製品は、新開発のPOD特殊ハードウェアプロセッサを核として構成され、高性能インクヘッドアセンブリ、印刷媒体搬送装置を統合制御するとともに、高速の印刷データ処理（色の生成、高速RIP処理）装置MISTRAL MULTIにて構成されます。

なお、本日現在では、インクジェットヘッドメーカー様の情報、最終エンドユーザ群および適応業務は、最高機密に属し、機密保持契約により現在は明らかにできませんが開示可能な時点で、随時開示いたします。



日本テクノ・ラボ株式会社(代表取締役 松村 泳成)は、JADASON Enterprises Ltd社 (CEO、Fung Chi Wai氏) が開発、製造、販売する大型デジタルカラー印刷機 Q-PRESSシリーズの主要モジュールPRINTER CONTROL UNIT (通称 PCU)、LEDヘッドコントローラ、印刷データ処理用 高速RIPサーバーMISTRAL MULTIの開発およびその製造ライセンスを供与することに合意しました。

なおQ-PRESSシリーズは最大B2サイズのカット紙に対応した、高速最新型LEDヘッド搭載のバリアブル印刷機で、従来のオフセット印刷機でなしえない小ロット印刷を、低いランニングコストで行うことが可能であり、デザイン原稿入稿から印刷物のデリバリーを、インターネット回線などを利用して、少ない人手にてスピーディに行えるために、この種の印刷機は急速に需要が増大しております（キャノン Cシリーズ、HP indigo等）。印刷業者への販売をターゲットとしています。

PCUおよび高速RIP サーバー MISTRAL MULTI、PCUの機能、特徴

MISTRAL MULTI（国際特許出願中）は、日本テクノ・ラボ株式会社が新開発したマルチスレッド構造のPDL RIPソフトウェアで、28CPUマルチプロセッサ構成時で最高3000PPM（カラー600DPI、各色8bits、A4サイズ）の高性能を実現しています。これは20PPMのカラープリンタ150台分に印刷データを同時に供給できる性能です。

さらにバリアブル印刷に対応するため、新開発のPCUがカラー成分C、M、Y、Kに対応して印刷データの高圧縮、解凍および前ページデータとの差分のみをMISTRAL RIPサーバーから受信し、LED ヘッドコントローラに送付いたします。これにより印刷開始命令から印刷終了までの時間を劇的に短縮いたします。また、PCUは、紙送り機構との同期や各種センサーなどと同期しまして、印刷機全体の制御を行います。

- 出荷開始時期

2008年6月1日を予定

- 主な市場 :

中国、インドなどのBRICS諸国に代表される急成長国の印刷業界

- 出荷予定台数

ターゲット台数 出荷開始から3年で300台

- 予定販売価格

US\$ 350,000（中国市場価格）



※国際特許出願中：出願番号特願006-30628

本システムによる印刷システムのセキュリティ強化により、企業内や学内、省庁内の機密情報や、個人情報の外部情報漏洩を未然に防止したり、不要な印刷コストの無駄を取り払うことができます。

●プリンタへの印刷データをキーワードで監視し、検索・抽出機

能で情報漏洩を防止する

●印刷データのすべてのテキストデータを保存し、誰がいつどのプリンタで何を印刷したか記録する

●印刷禁止ファイル、データの内容を印刷行為中に監視することにより不可能にする。

●ICカード等認証デバイスを利用して確実なユーザ認証を行う

日本テクノ・ラボ株式会社 (NIPPON TECHNO LAB INC.)

<本社所在地>

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-2-10 平河町第一生命ビル 5 階

IR担当 03-5276-2813